

【今日からできる受験勉強】

1. 今日からできる受験勉強とは

今日からできる受験勉強とは、「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる^{注)}」の内容を今日から始めることです。

知識や技術を参考図書あるいは様々な資料から学ぶための受験勉強は今日から始めることが難しい場合があります。勉強する内容の洗い出しや勉強のスケジュールを考えるなどの受験勉強のための事前の準備が必要だからです。

「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる」の内容はこのような事前の準備が不要な受験勉強です。「今日から始めよう」と決めればその日から始めることができます。

注)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる」の資料を参照のこと

2. 受験勉強をしている意識を持たない

「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる」の内容は、「受験勉強をしている」という意識を持たずにできる受験勉強です。日常業務の中で、内容が明確に伝わる技術文書（報告書、会議や打ち合わせで使う資料、提案書、企画書、メールなど）を書くことが受験勉強になるからです。だからこそ、「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる」の内容は今日からできる受験勉強です。

3. 思い立ったが吉日

「思い立ったが吉日」という“ことわざ”があります。これは、「何かを始めようと思ったときは、すぐに実行に移したほうが良い」という意味です。また、「The sooner the better.」というフレーズもあります。これは、「早ければ早いほど良い」という意味です。

「自分の考えをまとめそれを明確に伝えるように書くことが苦手（＝論文（答案）を書くことが苦手）」という方は、「思い立ったが吉日」や「The sooner the better.」の意味に習って、「日常業務の中で“論文（答案）を書くこと”に慣れる」の内容を今日から始めることで論文（答案）を書くことに早く慣れます。早く慣れることで苦手意識がなくなります。また、「頭の中に解答はあったがこの内容がまとまらず時間内で論文（答案）が書けなかった」という方も早く慣れることで、試験で同じ失敗を繰り返すことはありません。

「思い立ったが吉日」や「The sooner the better.」を認識することが筆記試験に合格するための第一歩です。